

事業所名

児童発達支援 はぐちるランド西水元

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

3 月

3 日

法人 (事業所) 理念		自立の力”できた”を増やし、成長をご家族と共感することに喜びを感じる。 (・たくさんの成功体験を積み重ね、子ども達の「できた」を増やし、自信を持って自立を目指す支援をしていく。 ・たくさん愛され、自分・周りの人々を好きになれる、大切にできる子どもを育む。)					
支援方針		「子どもたちの困難や苦手な事を早期に援助し、温かな人的環境の中で自己肯定感を高め自分の未来に希望を持ち、切り開いていく力の基礎を培う」ことを目標とし、就学に向けて身の自立・人との関わり方を日常生活で身につけ、個別課題をその子に合ったペースで進め課題解決を目指していく。また、木育・裸足保育・音楽療育など感性を豊にし、「心を育てる」支援を行っている。					
営業時間		9 時	30 分から	15 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	○生活習慣や生活リズムの形成、基本的な生活スキルの獲得を目指す。 ・1日の生活を通して、身辺処理・排泄・食事・着脱を職員の援助と共に個々のペースに合わせて行い、徐々に身につけて行く。 ・就学に向け朝から午後までの規則正しい生活リズムの中で安定して生活する習慣を身につける。 ・小集団の中で必要に応じて個々の特性に必要な環境を整え、安定して過ごす経験を積む。					
	運動・感覚	○身体全体の運動機能高め姿勢保持と運動・動作の向上、感覚受容の幅を広げる ・自由遊びや主活動の中で感覚統合を行い、情緒の安定をはかる。 ・戸外遊び(公園での固定遊具での粗大粗大遊びや砂遊びや水遊びでの感触遊びなど)を通して体の使い方やボディ認知を身につけていく。 目的の地まで手を繋いで自分で歩くことを身につける。					
	認知・行動	○空間・時間、数等の概念形成の習得や対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 ・一人一人の認知の特性を理解し、それらを踏まえ自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援する。 ・取得した情報を過去に取得した情報と照合し、環境や状況を把握・理解できるようにするとともに、これらの情報を的確な判断や行動につなげることができるよう支援を行う。 ・物の機能や属性、形、色、音が変化の様子、大小、数、重さ、空間、時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する。					
	言語 コミュニケーション	○コミュニケーションの基礎的能力の向上、言語の受容と表出、コミュニケーション手段の幅を広げる。 ・個々の興味関心等に応じて、言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振りを用いて意思のやりとりが行えるようにするなど、コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身につけることができるよう支援する。 ・話し言葉やサイン、ジェスチャーで相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出することができるよう支援を行う。					
	人間関係 社会性	○愛着形成と安定、自己の理解と行動の調整を身につけ、遊びを通じた社会性の発達仲間づくりと集団への参加に繋げていく。 ・環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行う。 ・自身の感情が崩れたり不安になった際、身近な大人の関わりで安心感を得たり、自分の感情に折り合いをつけたりできるよう「安心の基地」の役割を果たせるよう支援する。 ・遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。 ・集団に参加するための手順やルールを理解し、個々の成長に合わせて遊びや集団活動に参加できるよう支援するとともに、共に活動することを通じて、相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるよう支援する。					
家族支援		・要望や必要に応じて個別面談やサービス提供記録を通してお子様の様子を知らせ、保護者の不安や心配ができるだけ軽減されるようコミュニケーションを深めていく。			移行支援		・必要に応じて他事業所、幼保小と引継ぎを行い、発達特性や環境調整の方法の情報交換を行いお子様が安心して移行できるよう連携をとる。
地域支援・地域連携		・地域の施設や公園を利用し、身近な地域の人との関わりや挨拶を行う中で人との関わりや関心を広げていく。			職員の質の向上		・eラーニングでの個別研修、各園でのケース会議、系列園での合同研修を行い、全員が同じ方向を向いて支援ができるような態勢作りを行っている。
主な行事等		夏…じゃぶじゃぶ池で水遊び 秋…ハロウィン 冬…クリスマス会/お正月遊び/節分/卒園遠足 ・毎月、水族館や動物園・商業施設・大きな公園へのお出かけ ・毎年1月に保護者も参加ありの系列園合同で「運動支援」を行い、普段取り組んでいる支援を保護者に見て頂く機会を作っている。					